

なんたん 社協だより

2013.1

第16号

すべての住民のごころが輝く福祉のまちづくり



新年明けましておめでとうございます。
市民の皆さんには、お健やかに初春をお迎
えのこととお喜び申し上げます。

旧年中は、当会の運営・活動に格別のご理
解とご協力を賜り、心から感謝とお礼を申し
上げます。

さて、社会・経済情勢が激動する中、社会
福祉を取り巻く環境も年々厳しさを増してい
ます。高齢化の影響はもとより、少子化の進
行による「人口減少」は、近い将来の社会生
活に深刻な影響を及ぼすものと考えられま
す。

そうした中ではありますが、一昨年の東日

ごあいさつ



社会福祉法人
南丹市社会福祉協議会
会長 田中 博

本大震災では、全国各地から数十万人ものボ
ランティアを東北地方へと向かわせました。
この多くのボランティアを突き動かした原動
力を風化させることなく輝かせ続けることこ
そ福祉の原点ではないかと思います。

本年も私たち社協は、福祉は特別な人のた
めでなく、全ての住民に関わるものという認
識のもと、地域の人々に育まれた「助け合
いと絆」を大切に、地域に寄り添い、地域とと
ともに歩んでまいります。

年頭に当たり、皆様のご健康とご多幸を祈
念いたしますとともに、本年もどうぞよろし
くお願い申し上げます。

災害ボランティア活動から未来へ ～東日本大震災との闘い～

(11/23 災害ボランティアシンポジウム)

東日本大震災の被災地からゲストを招き、災害をテーマにシンポジウムを開催しました。

4名のシンポジストから東日本大震災の経験、その後の復旧・復興活動の状況について、現地の生の声を聞かせていただき、震災の恐ろしさを改めて実感するとともに、復旧・復興活動における住民どうしの支え合いの大切さや、災害ボランティア活動の重要性について学びました。



「震災の記憶を風化させないで」

仮設住宅では被災された住民どうしが助けあいながら暮らしています。被災者の皆さんのが一番恐れているのは、震災の記憶が風化していくこと。最近ではテレビの報道も少なくなり、被災地のことが忘れられていいくのが怖いとおっしゃいます。被災地の復興は、これから10年、20年とまだまだ長い時間がかかります。

「南丹市も地震や水害に要注意」

南丹市には殿田－神吉－越畠断層があり、万が一この断層が動けば、最大予想震度は「7」と予想されています。また、近年は集中豪雨が発生する回数が非常に増えており、いつどこで豪雨災害が発生するかわかりません。大規模災害は決してよそごとではありません。ふだんから地域でしっかりと備えをしておくことが大切です。



宮城県社協 浅沼氏



宮城県塩釜市社協 班目氏、曾根氏



NPO法人ディーコレクティス千川原氏

災害が発生したときには、まず自分の命を守ることが第一です。そのとき、その状況でのとっさの判断が大事。「今ここで地震が起きたらどう行動する?」ということを考えておきましょう。

近年大規模災害が発生すると、多くのボランティアが駆けつけるようになっています。ボランティアの力が十分に發揮されるためには、地元の受け入れ体制をしっかりとつくる必要があります。そのために、社協、地元住民、NPOや青年会議所等が連携し、災害ボランティアセンターの設置・運営方法について普段から定期的に議論したり訓練しておくことが大事です。（シンポジストコメントより）

「南丹市災害ボランティアセンター」スタッフ(運営支援)ボランティア募集

災害ボランティアセンターは、被災者支援のためのボランティア活動を効率的・効果的に実施することを目的に設置されます。南丹市社協では、災害ボランティアセンターの運営支援ボランティアを募集しています。以下の養成講座を受講していただき、スタッフボランティアとして是非登録してください。

《園部会場》平成25年3月16日（土） 9：00～12：00 園部公民館

《八木会場》平成25年3月16日（土） 13：30～16：30 南丹市社協八木支所

《日吉会場》平成25年3月 9日（土） 13：30～16：30 南丹市社協本所

《美山会場》平成25年3月 9日（土） 9：00～12：00 南丹市社協美山支所

・各会場定員30名
・受講無料

※16歳以上の方ならどなたでも受講できます。(ただし、18歳未満の方は、保護者の同意が必要です。)

※いずれの会場も、講座の内容は同じです。受講にはお申込みが必要です。

※お申し込み・お問合せは、南丹市社協（本所・各支所）まで

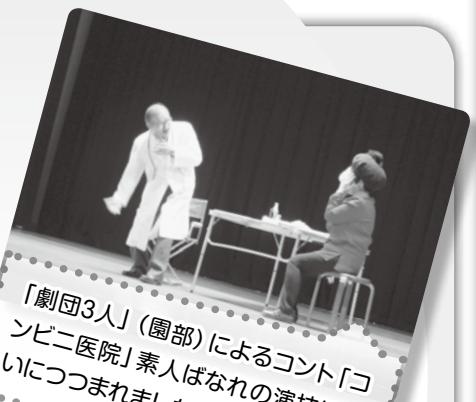
ボランティアどうしの交流を深めました

(11/23 第6回南丹市ボランティア交流会)

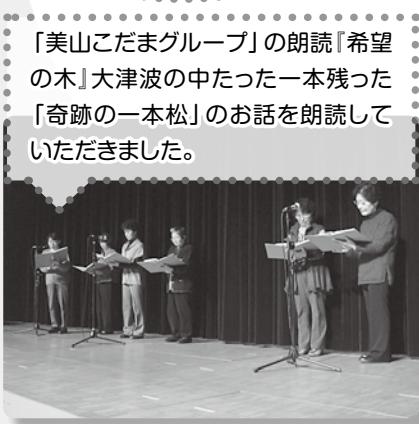
11月23日八木町氷室の郷で第6回南丹市ボランティア交流会が開催されました。南丹市内で活躍するボランティアグループの活動報告や、パネル・作品展示、昼食交流会が行われ、150名あまりの方が参加し、交流を深めました。



かあちゃん劇場「赤とんぼ」(八木)のパネルシアター。すてきな歌やお話を聞かせてもらいました。



「劇団3人」(園部)によるコント「コンビニ医院」素人はなれの演技に笑いにつつまれました。



「美山こだまグループ」の朗読『希望の木』大津波の中たった一本残った「奇跡の一本松」のお話を朗読していただきました。



「かたりべの里」(日吉)の映像紙芝居「アヤちゃんのお手玉」子どもたちに伝えたい戦争体験のお話しをしていただきました。



パネル展示・作品展示による活動紹介もたくさんありました。参加者みんなで歌をうたう、交流を楽しみました。



「地域の未来を デザインする。」

「なんたんふれあいプラン」で、地域を元気にいきいきと!!

● 「ふれあい委員」とは・・・?

ふれあい委員は、身近な地域の中でお一人暮らしの高齢者など、ちょっと気がかりな方を、ふだんの暮らしの中でさりげなく見守り、その中でちょっとした異変にいち早く気づいて、必要に応じて地域の民生委員さんや社協、行政などにつないでもらっています。

ふれあい・いきいきサロン活動

園部町のサロン「いきいき小桜」に取材に行ってきました！

いきいき小桜は、平成11年から始まったサロンです。毎月20名前後の方が参加されています。取材にお伺いすると、ふれあい



委員さんが、次はどんなことをしようかと作戦会議中。アイデア満載のチーム対戦のゲームや歌で笑いがたえません。

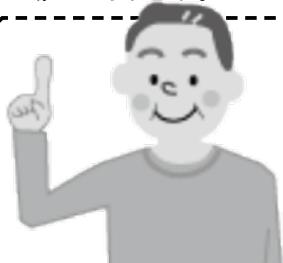
みんなのいきいきした笑顔が見られ、楽しいひと時でした。



ふれあい委員さん活躍

『ふれあい・いきいきサロン』とは?

誰でも気軽に集まって交流できるサロンは、楽しみや生きがいづくりの場であり、また参加者みんなが変わりなく元気で過ごしているか、お互いに確認しあえる場もあります。



地域の見守りネットワーク活動

「向こう三軒両隣」「お互いさま」の自然な近所づきあいの中から、見守りをしています。『誰もが安心して暮らせる町づくり』の重要な柱のひとつです。

あるふれあい委員さんからは、「ご近所の方をお誘いして、お花見会や芋煮会を開催するようになりました」と、普段の見守り活動から嬉しい広がりも生まれています。

毎月 見守りチラシの配布
年5回 ネットワークブロック会議
年1回 ふれあい事業開催
年1回 ふれあい委員交流会 他
(八木ふれあいネットワーク活動)

認知症について一緒に勉強しませんか？

～「認知症サポーター養成講座」のご案内～

【認知症サポーターとは？】

認知症を正しく理解し、認知症の方やそのご家族を温かく見守り、支援する「応援者」のことです。何か特別なことを行う人ではありません。ご近所や地域の中で、認知症の方が困っている様子が見えたなら、ちょっと声をかけてみる。そんな事もサポーターの役割です。

認知症サポーター養成講座では、認知症の正しい理解と認知症の方への接し方などを学びます。

【認知症の方と接する時に知っておきたいこと】

講座では、
こうした内容を
学びます！

★「認知症の本人には自覚がない」は大きな間違い

認知症になれば何も分からなくなってしまうという考えは間違いです。認知症になっても、楽しい・嬉しい・悲しい・寂しい・辛い・しんどいといった感情は残っています。

認知症の方は何も分からぬのではなく、誰よりも不安を感じておられます。

★認知症の方の行動には意味があります

自分の思いを相手にうまく伝えられなくなったりして、以下の様な行動がみられます。

- | | |
|--------------------|----------|
| ・できない事が増える事から | ▶ 「不安」 |
| ・自分はダメな人間という意識から | ▶ 「意欲低下」 |
| ・排泄を失敗した事を知られたくない為 | ▶ 「不潔行為」 |
| ・行きたい場所があって | ▶ 「徘徊」 |
| ・ここがどこか分からない事から | ▶ 「帰宅願望」 |
| ・私がしてほしいのはちがう事・・・ | ▶ 「介護抵抗」 |



★本人の心に寄り添う事が大切です

足が不自由になった人は、杖や車いすが支えとなって移動ができる様に、認知症になった人にも、支えが必要です。大切なのは「心の支え」です。思いをわかってくれる人・私の味方であるという「安心」が、認知症の人を支えます。気持ちを理解して見守る事が一番の“杖”です。

心の杖（人間杖）が必要なのです。

「皆さんの地域や職場でも認知症サポーター養成講座を開催しませんか？」

地域のサロンや会合などに出向いて講座を行います。依頼があれば南丹市内どこでも、何人対象でも出前講座をさせていただきます。日時や講座時間などは相談させていただきますので、まずは下記までご連絡下さい！！

お問い合わせは… ~あんしんなんたん(南丹地域包括支援センター)~

【園部・八木の方】TEL: 0771-68-3150 FAX: 0771-68-3151

【日吉の方】TEL: 0771-72-0214 FAX: 0771-72-0732

【美山の方】TEL: 0771-75-1006 FAX: 0771-75-0829



赤い羽根共同募金運動 ~じぶんの町を良くするしくみ~

みなさんの募金が、地域の福祉活動に活かされています。

赤い羽根共同募金・歳末たすけあい募金へのご協力ありがとうございました。

歳末たすけあい募金はこのように使われます。

(平成24年度助成計画)

★住民への激励金助成	750,000円
(在宅要介護5、身体障害者手帳1級、療育手帳A、精神障害者手帳1級、その他民生委員意見書による対象者)	
★障害児・者施設通所者への激励金助成	1,000,000円
★障害児・者施設への激励金助成	440,000円
★年末年始地域交流事業への助成（※公募）	300,000円
★ふれあい・いきいきサロン歳末助成	550,000円
★歳末たすけあい弁当配食事業	896,000円

《法人墓金協力(12月14日現在)》

株式会社 京都工場、吉田モータース、木もれ陽の宿 日吉山の家、日吉ふるさと株式会社、株あしだ、農事組合法人 グリーン日吉、株マルゼン胡麻サービスステーション、猪飼米油店母波胡麻サービスステーション、里前豆腐店株式会社、八光館、京都銀行 八木支店、北畠町イイケイブラン、もついたいない屋、匠屋、1件(順不同)

※ご協力いただきました個人・団体・自治会などすべてを掲載すべきところですが、紙面の都合上割愛させていただきます。ご了承ください。

赤い羽根共同募金はこのように使われています。

【平成24年度助成結果（11/30現在）】

★当事者団体活動助成	660,000円
(介護者家族の会、身体障害者福祉会、精神障害者家族会、難聴者の会、老人クラブ)	
★ボランティアグループ活動助成	670,000円
★ボランティア保険一部助成	135,400円
★福祉まつり等住民イベント助成	600,000円
★「じぶんの町を良くする活動助成」(※公募)	1,218,960円



2012南丹市やぎ ふれあいふくしまつり元気づくり大会(10/27 開催)

6月に町内外31の福祉に携わる団体、組織から40名の委員が集まり実行委員会を立ち上げました。今年は初めて共同募金からの助成金を受けての実施となるため、共同募金の啓発活動も計画に入れ、実施内容について検討を重ねました。

当日は晴天にも恵まれ、約1,700名のみなさまにご参加いただき、会場内各所でふれあいと交流の輪が広がるのを感じました。

本事業をきっかけに生まれた多くの出会いやつながりを、普段の関係にも生かしていくよう
に大切にしていき、さらに地域のつながり、ふれあい、支えあいが深まる事を祈念しています。



(実行委員会事務局)

小規模多機能ホームとは、その名の通り、「通い」と「宿泊」、「訪問」があり、24時間 365日対応できる施設です。急な利用にも対応する為、私達は常に柔軟でいる必要があります。それは、大変と言えば大変ですが、柔軟性に富み、かつやりがいがあり、今までに経験したことのない現場に心躍らせています。誰もが住み慣れた地域の中で安心して暮らせるように、だんないでは調理や買物、畠等、普通の暮らしの中をしていることを一緒にさせて頂いてます。

小規模多機能ホームだんない
介護職員 太田 えり子

暗闇のヒント

人生の先輩方から、生活の知恵や心遣い、言葉遣い等、教えていただくことや、はっと気づかされることがあります。支援させて頂く立場にありながら、教えられ学ばせて頂いていることに感謝と喜びを感じています。今日は皆様方の居心地は良かったかな?心は穏やかに自分らしく過ごせたかな?反省しきりですが、温かい心で寄り添って、共にその時間を過ごせたらと思っています。「ここに来たらほっこりするわ」「もう帰る時間?泊まりたいな!」..最近の声です。

善意のご寄付ありがとうございました

《平成24年9月1日から平成24年12月19日受付分》

福嶋 弥市 様	100,000円	亡父の供養に	
古谷 昭一 様	200,000円	亡父の供養に	
山形 譲 様	100,000円	亡父の供養に	
中川 和 様	100,000円	亡夫の供養に	
畠 康史 様	100,000円	亡叔母の供養に	
岸田 義則 様	100,000円	亡母の供養に	
廣瀬 玉江 様	100,000円	亡夫の供養に	
安井 貞子 様	100,000円	亡母の供養に	
山里民謡会 様	5,000円	福祉のために	
本郷垣内中学校子供会 様	5,735円	福祉のために	
平井 利彦 様	100,000円	亡父の供養に	
八木 卓美 様	200,000円	福祉のために	
土本 修 様	20,000円	亡妻の供養に	
藤井 康雄 様	150,000円	福祉のために	
麻田 省三 様	100,000円	亡父の供養に	
	ポータブルトイレ 1台	福祉のために	
京都山坊主 様	1,600円	福祉のために	
美山育成苑 様	30,000円	地域福祉のために	
大狩 久子 様	127,500円	福祉のために	
吉田 一美 様	100,000円	亡母の供養に	
中島 昭 様	100,000円	亡母の供養に	
井上 順子 様	2,500円	亡祖母の供養に	
第13回南丹市チャリティーゴルフ大会 実行委員会会長 浅野敏昭 様	42,000円	あじさい園のために	
上胡麻区木戸下組有志 様	333,984円	福祉のために	
廣瀬 万洋 様	50,000円	亡祖母の供養に	
芸能秋祭出演者一同 大正琴(園城会、コスマス会) 様	紙パンツ (多数)	福祉のために	
堀 定男 様	30,001円	福祉のために	
マリー美容室 様	100,000円	亡母の供養に	
南丹市母子寡婦 福祉会八木支部 様	20,000円	愛の箱募金を 福祉のために	
カラオケサークル 園 城 優 会 様	3,000円	ふくしまつりの売上金 を福祉のために	
上野 嘉雄 様	20,000円	チャリティ歌謡フェスティバルの収益金を福祉のために	
シルバーカー、歩行器 各1台			
山内 好子 様	クリスマス用品 多数		
株式会社 親愛 代表取締役 安達耕一郎 様	200,000円	亡夫の供養に	
匿 名 17件	100,000円	福祉のために	
匿 名 2件	472,134円	肌着、紙おむつ 他	

行事予定・お知らせ伝言板

（12/17現在）

つ
ど
う

- 1月26日(土) 八木町ふれあい交流研修会
八木公民館
- 2月23日(土) 八木町ボランティア交流会
八木公民館
- 3月 2日(土) 地域福祉活動実践交流会(綾部市)
- 3月 3日(日) 平成24年度ファミサポ会員交流会
国際交流会館
- 3月10日(日) あじしろはっぴいまつり
南丹市役所八木支所 駐車場
- 3月13日(水) 八木町家族介護者交流事業
- ◆あじさい園
- 1月23日(水) 成人式およびもちつき
(対象者：あじさい園利用者)
- 2月7日(木)、3月7日(木) 音楽療法
- ◆そよかぜどようび (地域活動支援センター)
- 1月12日(土) 地域活動支援センター合同新年会 陽だまり
八木：1月26日(土)、2月23日(土)、3月23日(土)
日吉：2月9日(土)、3月9日(土)
- 美山：1月19日(土)、2月16日(土)、3月16日(土)
オープンカフェ おいで家
- 1月18日(金)、2月15日(金)、3月23日(金)
- ◆ワークセンターびび
- 2月13日(水) オープンランチ(餅つき)
美山基幹集落センター

学
ぶ

- 1月24日(木) 園部町ボラ連視察研修会 舞鶴
2月 6日(水) 男の料理教室(初心者向き)
園部公民館
- ◆ファミリー・サポート・センター
1月17日(木)、18日(金)
- 第3回 まかせて会員講習会 曰吉はーとぴあ
1月29日(火) レベルアップ講習会 園部公民館
- 3月(未定) 第4回 まかせて会員講習会 園部公民館
- ◆災害ボランティアセンター運営支援ボランティア養成研修
3月 9日(土) 詳細→8ページ
3月16日(土)

お悩み相談

- ◆無料法律相談 (弁護士相談)
1月 8日(火) 八木公民館
1月22日(火) 美山基幹集落センター
- 2月 5日(火) 園部公民館
2月19日(火) 社協曰吉支所
3月12日(火) 八木公民館
3月26日(火) 美山基幹集落センター
- ※弁護士相談は社協各支所へ予約が必要です。
- ◆福祉よろず相談センター (社協にて随時)
いつでも福祉に関する相談に応じます

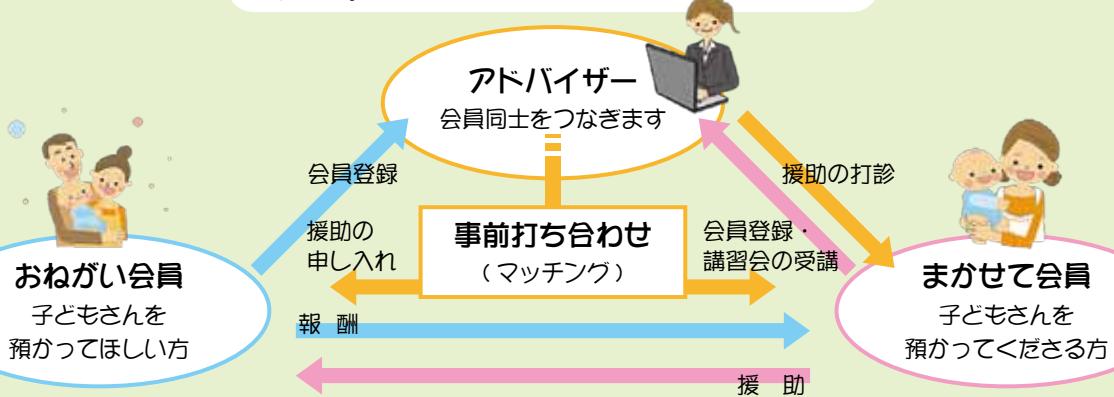
その他

- ◆フリー託児ルーム
(ファミリー・サポート・センター)
1月31日(木) 曰吉保健福祉センター
- 2月未定 園部公民館(和室)
- 3月未定 美山保健福祉センター

予定は予告なく変更する場合があります。又、追加されることもあります。

こんにちは! 南丹市ファミリー・サポート・センターです!

南丹市ファミリー・サポート・センターのしくみ



みなさんは、ファミリー・サポート・センター事業（ファミサボ）をご存知ですか？この事業は「子育ての応援をしてほしい人」と「応援をしたい人」とが会員として登録し、お住まいの地域のなかで、互いに助け合うという子育て支援の取り組みです。これまでにお子さんの送迎や預かりなどの活動を通して、地域の中での新たな人と人のつながりが生まれ育っています。

また、まかせて会員さんには、ファミサボ活動の他に、南丹市社協が主催する「フリー託児ルーム」のスタッフとしてもご協力いただいている。どちらの活動においても、地域のなかで子育てを支える存在として大切な役割を果たしていただいている。

子育ての応援が必要な方、まずはセンターまでご相談ください。

お子さんが大好きな方、空いた時間を活かしてまかせて会員として活動しませんか？

（まかせて会員になるには、登録後にセンターが実施する講習を受けていただくことになります）

お問い合わせは、**南丹市社会福祉協議会・本所 0771-72-3220**まで。



写真:今年度のフリー託児ルームのようす(日吉・美山会場)

発行

社会福祉法人 南丹市社会福祉協議会

本 所 〒629-0301 南丹市日吉町保野田垣ノ内11番地 ☎ 0771-72-3220 FAX 0771-72-3222

園部支所 〒622-0014 南丹市園部町上本町南2番地22 ☎ 0771-62-4125 FAX 0771-63-5606

八木支所 〒629-0134 南丹市八木町西田山崎 17 番地 ☎ 0771-42-5480 FAX 0771-42-4412

日吉支所 〒629-0301 南丹市日吉町保野田垣ノ内6番地4 ☎ 0771-72-0947 FAX 0771-72-0732

美山支所 〒601-0722 南丹市美山町安掛下8番地 ☎ 0771-75-0020 FAX 0771-75-0829

ホームページ [南丹市社協](#)

検索